

2024年2月15日
東海旅客鉄道株式会社

東海道新幹線 開業60周年にあたって

東海道新幹線は、1964年10月1日に開業して以来、この60年間、約68億人ものお客様にご利用いただき、また多くの皆様に支えられながら、日本の経済・社会の発展と共に走り続けてきました。

今年10月に開業60周年を迎えるにあたり、これまで支えていただいた皆様への感謝の気持ちを込めて、ご家族の皆様とご一緒にお楽しみいただけるイベントや新幹線沿線の魅力を発信する企画等をご用意します。また今後、これまでの60年間の歴史を振り返りつつ、中央新幹線を含む高速鉄道のさらなる進化や魅力をご紹介する企画等もご用意する予定です。

今後とも東海道新幹線をご愛顧いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

◎ご愛顧への感謝を込めて・・・別紙1

- 「あなたと新幹線と60年。」あなたのとおきのエピソードを募集します！
- 新幹線のプロを育てる養成所に潜入！新幹線おしごと体験イベント
- 東海道新幹線60周年特設サイト開設

◎東海道新幹線沿線のまちの魅力を紹介!・・・別紙2

- 沿線自治体「章」入り新幹線の運行
- 「新幹線をつなぐまち」ポータルサイトオープン

◎60周年コラボ企画・記念商品の展開

- F1日本グランプリを盛り上げる特別列車の運行・・・別紙3
- 開業60周年記念 JR東海×SEIKOコラボ 限定腕時計・・・別紙4

この他にも、リニア・鉄道館での60周年特別企画展、お得に新幹線をご利用いただける企画や記念商品など、多数の企画を今後ご用意する予定です。決まり次第、順次ご案内します。



【東海道新幹線60周年ロゴマーク】

- ・絵本作家の鈴木のりたけ氏に作成していただきました。
- ・東海道新幹線をご利用の際にお客様が接する機会の多い乗務員とN700S車両を親しみのあるイメージで描くとともに、乗務員の敬礼のポーズから想起した「60周年ポーズ」で、これまでのご愛顧への感謝とさらなる進化に向けた決意を表現しています。



ご愛顧への感謝を込めて

東海道新幹線開業60周年にあたり、支えていただいた多くの方へ感謝の気持ちを伝えるべく様々な企画を実施します。

1. 「あなたと新幹線と60年。」あなたのとっておきのエピソードを募集します！

この60年間、家族団らんのご旅行や大切な人との再会、新生活への門出など、皆様の様々な場面で、皆様の大切な時間を支えるべく、東海道新幹線は走り続けてきました。開業60周年を迎えるにあたり、皆様の東海道新幹線に関わる“とっておきのエピソード”をぜひご紹介ください。

① 応募期間

2024年4月1日（月）～2024年5月8日（水）

② 募集内容

東海道新幹線の一番の思い出や忘れられない出来事、とっておきのエピソードを募集します。

ご応募いただいた方には、東海道新幹線60周年オリジナル賞品をお渡しします。

多くの方に共感いただけるエピソードについては、下記の東海道新幹線60周年特設サイトやグリーン車に搭載の雑誌「ひととき」等に掲載します。

2. 新幹線のプロを育てる養成所に潜入！新幹線おしごと体験イベント

小学生の子供たちとご家族を対象に、実際に東海道新幹線の乗務員などを養成する総合研修センターにて、ご家族そろってお楽しみいただける「おしごと体験」イベントを開催します。様々なミッションをクリアして東海道新幹線のプロを目指しましょう！

① 開催場所

JR東海 総合研修センター（静岡県三島市）

② 開催日

2024年6月頃

③ 内容

実際に東海道新幹線の乗務員など新幹線のプロを育てるJR東海総合研修センターにおいて、改札でのご案内や新幹線の運転シミュレータ体験などを通じて、駅係員や乗務員等のおしごとを体験いただけるイベントを開催します。

3. 東海道新幹線60周年特設サイト開設

① 開設時期

2024年4月1日（月）

② 内容

東海道新幹線60周年にあたってご愛顧いただいた皆様への感謝のメッセージや、様々な企画の詳細について順次お知らせします。

応募方法等の詳細については、決まり次第、東海道新幹線60周年特設サイト等で改めてお知らせします。



東海道新幹線沿線のまちの魅力を紹介！

これまでの60年間、東海道新幹線は沿線の自治体の皆様とともに歩んできました。この度、東海道新幹線沿線の84の自治体の魅力を広く知っていただくため、以下の企画を実施します。

1. 沿線自治体「章」^{しょう}入り新幹線の運行

- ① 概要
 - ・「都府県・市区町」の「章」を貼付した新幹線車両を期間限定で運行
 - ・1編成に都府県市区町の「章」を1種類貼付
- ② 貼付箇所
 - ・車両の1号車と16号車の先頭側、及び中間号車（8号車）の引き戸の側面（6箇所／編成）
- ③ 運行期間
 - ・2024年度下期
- ④ その他
 - ・車内放送にて、章を貼付している自治体の観光地や特産品などを紹介するとともに、ポータルサイトにて沿線自治体の魅力を紹介していることを案内する予定。



沿線自治体「章」入り新幹線のイメージ
(東京都千代田区の場合)

2. 「新幹線をつなぐまち」ポータルサイトオープン

- ① 概要
 - ・各自治体の観光地や特産品、イベントなど、様々な魅力を紹介するポータルサイトを開設。
- ② 開設時期
 - ・2024年5月以降（予定）



ポータルサイトイメージ

※列車の運行期間やサイトの開設時期などの詳細は決まり次第、別途お知らせします。



F 1 日本グランプリを盛り上げる特別列車の運行

東海道新幹線開業60周年を記念して、当社は、鈴鹿サーキットを運営するホンダモビリティランド株式会社、JRセントラルタワーズやJRゲートタワー等を運営するジェイアールセントラルビルと連携し、今年4月に開催される「2024 FIA F1 世界選手権シリーズ MSC CRUISES 日本グランプリレース（F1日本グランプリ）」を盛り上げるべく、以下の特別企画をご用意します。

低炭素な輸送モードである鉄道をご利用いただくことで、サーキットへのご移動で発生するCO₂排出量を低減させることができ、グランプリ開催に伴う環境負荷低減にもつながります。

1. 東海道新幹線「日本グランプリ号」の運行

①概要

- ・新幹線貸切イベント列車「日本グランプリ号 supported by 鈴鹿サーキット」（東京駅発・名古屋駅着）を運行
- ・移動中の車内では、日本人初のF1フルタイムドライバーである中嶋悟氏や日本人で初めてF1表彰台を獲得した鈴木亜久里氏等によるトークイベントのほか、F1ファンに楽しんでいただける特別企画を実施
- ・ご乗車のお客様には、F1参戦60周年のHondaの協力のもと、日本初のF1マシン「Honda RA271」と東海道新幹線0系をデザインした缶バッジをご提供



中嶋悟氏



鈴木亜久里氏



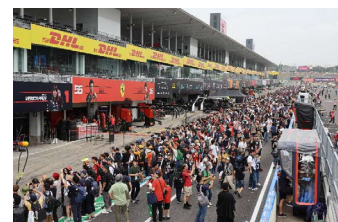
缶バッジ（イメージ）

②運行日時

- ・2024年4月3日（水）東京駅19時12分発

③特典

- ・「2024年F1日本グランプリ観戦券」をお持ちで、本列車にご乗車いただいたお客様は、4月4日（木）に鈴鹿サーキットで開催される「木曜ピットウォーク・木曜ストレートウォーク」に通常より15分前にご入場いただくことができます。



2023F1 日本グランプリの「木曜ピットウォーク」の様子

④販売方法

- ・ジェイアール東海ツアーズのツアー商品として発売
※詳細はジェイアール東海ツアーズのHPで別途お知らせします。

2. 在来線特急団体専用列車の運行

①概要

- ・鈴鹿サーキットで開催される「木曜ピットウォーク・木曜ストレートウォーク」にあわせて、名古屋駅発・鈴鹿サーキット稲生駅着の団体専用列車を2本運行

②運行日時

- ・2024年4月4日（木）名古屋駅6時15分頃発、6時40分頃発

③特典・④販売方法は上記1と同様

3. JRゲートタワーでのイベント開催

①概要

- ・名古屋駅のJRゲートタワー1階イベントスペースにおいて、F1マシンの展示や過去のF1日本グランプリの映像放映など、F1日本グランプリに関連したイベントを開催



イベント会場（イメージ）

②開催日時

- ・2024年3月30日（土）～4月7日（日）10時00分～20時00分
※詳細はジェイアールセントラルビル、鈴鹿サーキットHP等で別途お知らせします。

※列車の運転時刻や企画内容は予告なく変更、または運転を中止する場合があります。

東海道新幹線開業60周年記念 JR東海×SEIKOコラボレーション 限定腕時計



東海道新幹線開業60周年を記念して、当社の乗務員用腕時計や懐中時計を製造してきたセイコーウオッチ株式会社とコラボレーションした、オリジナル腕時計を製作します。この腕時計は、鉄道用品等の販売サイト「JR東海鉄道倶楽部」にて販売します。

1. 東海道新幹線開業60周年記念 限定腕時計 概要

鉄道ファンの方から人気のある、当社乗務員用腕時計をモチーフとし、随所にこだわりをちりばめながらも日常にお使いいただけるよう、シンプルなデザインとしました。



限定腕時計



0系・N700S新幹線をかたどった金属パーツ



60秒部分拡大



裏ぶた

参考
乗務員用腕時計

専用ボックス

[東海道新幹線開業60周年記念 限定腕時計 10の特徴]

- ①乗務員用腕時計のデザインを踏襲しつつ、よりスタイリッシュに
- ②秒針は乗務員用腕時計と同じ赤色を再現
※秒刻みで行動する乗務員用腕時計の秒針は、視認しやすいよう「赤」仕様になっています
- ③時刻のフォントは乗務員用腕時計と同型としつつ、高級感のある黒色のパーツに変更
- ④60周年をイメージした0系・N700S新幹線をかたどった金属パーツをダイヤルの6時位置に配置
- ⑤目盛は0系新幹線の速度計の目盛をイメージ
- ⑥60秒の表記は60周年を記念して東海道新幹線カラーの青色でマーク
- ⑦裏ぶたにはJR東海のロゴ・東海道新幹線開業60周年の文字・シリアルナンバーを記載
- ⑧SEIKOが誇るメカニカルムーブメントを搭載
- ⑨N700Sの車体をイメージした、白色に青いラインを組み合わせた専用ボックスを用意
- ⑩オリジナルのウオッチクロスが付属

2. 販売サイト・期間

販売サイト（JR東海鉄道倶楽部）<https://market.jr-central.co.jp/shop/c/ctraingds/>

販売期間（予定）2024年4月頃～2025年3月頃

販売価格（予定）60,000円（税込価格66,000円）

JR東海鉄道倶楽部



SEIKO

1881年創業。国産初の腕時計や世界初のクォーツウオッチを発売するなど、革新的な商品を次々と世に送り出してきた。革新へのあくなき挑戦で、感性的価値の高いものづくりを目指している。また、1929年、当時の鉄道大臣より、精工舎製懐中時計が国産初の鉄道時計に指定されるなど、長きにわたり鉄道に関係する時計を製造。

※画像はすべてイメージです。実際の製品とは仕様、色調が異なる場合がありますので、ご了承ください。
※実際の製品では、製造上の理由により、裏ぶたの向きが異なる場合があります。